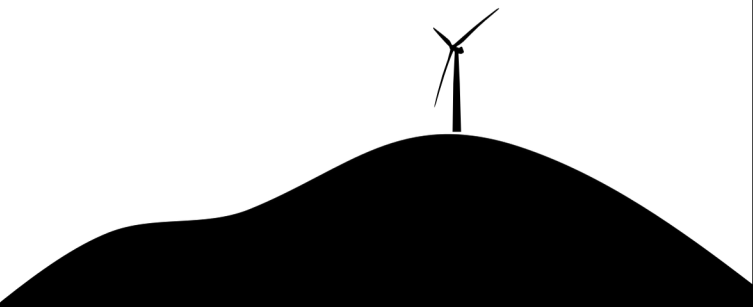


今年10月の  
地方議会選挙で

**マオリ選挙区の存続  
の是非を問う住民投票  
が行われます**



**「存続」に投票を**

全ての人の  
未来のために

**投票登録は  
済んでいますか？**

ニュージーランド国籍で  
なくても、永住権があれば  
選挙権があります

**マオリ選挙区  
存続運動に参加  
しませんか？**

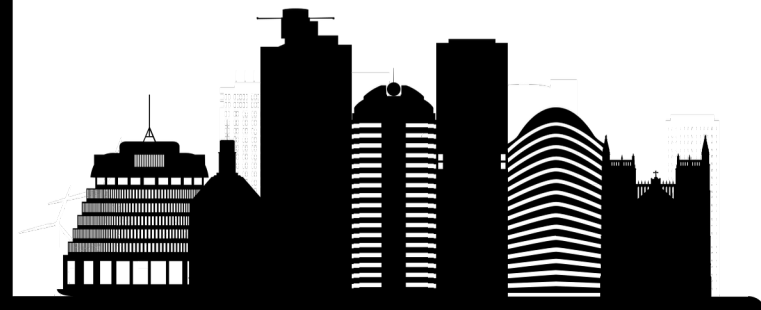


このパンフレットは、  
テ・ウポコ・オ・テ・イカ（北島）にお  
ける Rangatiratanga（主権）、  
Kotahitanga（団結）、そして正義のた  
めの行動を支援する地域コミュニティグ  
ループTiriti Action Group Pōnekeに  
よって作成されました。

**マオリ選挙区**

**存続**

**に投票を**



Tiriti Action Group  
Pōneke



## マオリ選挙区とは？

マオリ選挙区は、地方議会でマオリの声を確実に届けるための議席です。歴史的にマオリの意見が地域の意思決定に反映されていなかったことから設置されました。議席数は登録人口によって変わり、現在は国会は7議席、多くの地方議が各1議席を持ち、当選者は各一般選挙区選出者と同じ様に議員になります。マオリ選挙区に立候補・投票するのはMaori Rollに登録している人のみですが、存続を賭けた住民投票はすべての有権者が投票します。これらの議席は、マオリが意思決定の場に確実に参加できることを保証し、地域社会全体に貢献します。



**Decide Together  
Thrive Together**  
**VOTE to keep  
Māori Wards**

MaoriWards.nz

知っていましたか？

国会におけるマオリ議席は、1867年から設けられています。地方議会にマオリ選挙区を設置する権限は、2001年に自治体に与えられました。

今回の選挙でマオリ選挙区の存続を決定しなければ、この問題について次に投票する機会は2034年までありません。



最近マオリ選挙区を設置した45の地方議会のうち、42議会がその存続を決定しています。

地方自治体におけるマオリの代表率は、人口に占めるマオリの割合を大きく下回っています。マオリ選挙区の設置は、少しでもこの不均衡を是正するための一歩です。

## どうしてマオリ選挙区が必要？

### REPRESENTATION

#### 代表

地方自治法が求めるとおり、マオリが重要な意思決定に関わることを確実にします。

### PARTNERSHIP

#### 協力

議会がマオリとのワイタング条約に基づくパートナーシップを尊重していることの表れです。

### EQUITY

#### 公平性

それはマオリに議会でより強い発言権を与え、より良い関係を築く助けとなります。

### RELATIONSHIPS

#### 関係性

地域社会をより公平で包摂的にし、ここに住むすべての人々を反映するものとなる助けになります。